

風花だより

かざばな



新年度の「ご挨拶」



NP 法人
かざばな
代表理事
安部 来佑

「新年度に思う」

平成二十二年がスタートしました。利用者への自立支援をもとに、地域の高齢者との生きがい交流を計り、暮らしと憩いの場としての今日の地域活動支援センター風花福祉作業所の役割は、風花ボランティア会のみなさんのご協力と共に、職員一丸となって、利用者、一人ひとりの色んな可能性を広げていくお手伝いをさせていただく事、さらに、創意工夫を行い、発展させ、心の通う仲間づくりと、明るく、楽しい、そして地域のみなさんに親しまれる作業所を目指したいと思っています。

新年度も、昨年に引き続き、たくさんの方の行事を計画しています。どうぞ、お気軽にご参加いただければと思っています。新年度も、どうぞ、宜しくお願いします。

二十一年、三月の行事

3月18日、陶芸教室の課外授業で、マリンメッセにて開催されている

「全国陶磁器フェア」へ見学に行きました。



全国から集まった陶磁器の数々が、マリンメッセアリーナに所狭しと展示され、時間の経つのも忘れてしまうほどでした。

二十二年、新年度の行事

二十二年度、初めの行事は、4月16日に

平戸日帰り研修旅行に出かけました。お天気も快晴に恵まれて、旅行日和の一日になりました。

職員を含め、総勢34名の参加でした。

唐津、伊万里、松浦を通り、平戸へ入りました。



平戸に入り、まずは昼食タイム。



新鮮なお刺身や魚料理がとても美味しかったです。生月大橋を渡り、生月市にある鯨の資料館を見学しました。捕鯨の町という事もあり、捕鯨の道具などがたくさん展示して有りました。



平戸に戻り、田平教会の見学に行きました。1918年に建立され、2003年に国の重要文化財となったそうです。ステンドグラスが、見事な教会でした。資料館や文化財を見学でき、本当に充実した研修旅行になりました。

